

令和6年度木造住宅耐震対策講習

# 「木造住宅の耐震リフォーム達人塾」

～オンライン版 2024～



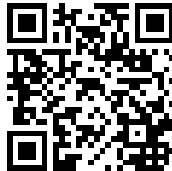
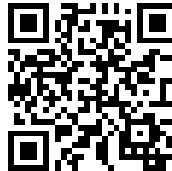
香川県土木部住宅課

県では、南海トラフを震源とする大規模な地震の発生が懸念されるなか、住宅の耐震化を一層促進するため、比較的安価で工期が短い「低コスト工法」の普及に取り組んでいます。

そこで、名古屋工業大学高度防災工学研究センター及びNPO法人達人塾ねっとの協力のもと、「木造住宅の耐震リフォーム達人塾/オンライン版 2024」を開講します。

本講習では、詳細診断法（一般診断法＋[精算法＋偏心率計算＋N値計算]）や低コスト工法、住宅所有者への説明技術等を習得します。

インターネット上に公開するオンデマンドビデオによる講習のため、ご自身の都合に合わせて受講でき、年度内は何度でもご視聴いただけます。

受講対象	木造住宅の耐震改修に携わる建築士、大工、行政職員等			
講習内容	アドバンストコース及び達成度確認テスト ※講習内容の詳細は、裏面をご確認ください。 ※本講習は、CPD 認定プログラムです（6単位）。			
受講の流れ	①受講者は受講申込サイトにアクセスし、必要事項を記入。 ②“NPO 法人達人塾ねっと”から受講者宛てに、テキスト、受講用のアクセスキー（ID、パスワード）、請求書を送付。 ③受講者は請求書の受取後、1週間を目途に、テキスト代を“NPO 法人達人塾ねっと”に支払い。 ④受講者はオンライン版講習を受講のうえ、達成度確認テストを受験。 ⑤受講者のうち、達成度確認テストで70点以上をとることができた方は、香川県住宅課宛てに、受講結果を提出。 ⑥香川県住宅課は内容を確認後、⑤の方に受講修了証を送付。 ⇒受講修了証の交付を受けた建築士は、各市町の民間住宅耐震対策支援事業費補助金の交付を受けて、耐震診断を行うことができる「耐震診断技術者」となります。			
申込期間	令和7年6月20日（金）まで、随時受け付けます。			
受講期間	令和7年6月30日（月）までに、受講結果報告書を提出してください。			
テキスト代	～9月30日：4,520円（テキスト4,000円＋送料520円） 10月1日～：4,600円（テキスト4,000円＋送料600円）※郵便料金改定のため ※令和6年度の対面講習（9/3 施工演習コース）を受講された方は、オンライン版のテキスト代は不要です。施工演習コースを受講申込した際、送付のあったアクセスキーにて、無料で受講していただけます。また、令和5年度のオンライン版講習を受講の方は、テキスト代2,000円＋送料520円となります。			
必要道具	耐震診断ソフトをダウンロードしたパソコンと電卓（必須） 精算法、偏心率計算及びN値計算を行えるソフトをご用意ください。 お持ちでない方は、「T.S.」（無料）をダウンロードしてください。			
問合せ先	香川県土木部住宅課 住生活企画グループ TEL 087-832-3584 / FAX 087-806-0247			
申込方法	次のリンク先の、受講申込サイトからお申し込みください。			
リンク	香川県住宅耐震ポータルサイト	受講申込サイト	【えびす建築研究所】「T.S.」（無料）	愛知建築地震災害軽減システム研究協議会 低コスト耐震補強の手引き ※申込後、テキストで送付します。
				

主催：香川県 共催：国立大学法人名古屋工業大学高度防災工学研究センター  
後援：特定非営利活動法人達人塾ねっと

# 【木造住宅の耐震リフォーム達人塾オンライン版 2024 講習プログラム】

## 〈講習概要〉

- ・①～⑦、⑩、⑪（下線、濃い網掛け）は受講必須、⑧、⑨、⑫、⑯～⑱（薄い網掛け）は受講を推奨します。
- ・網掛けをしていない講義は、任意で受講してください。

<p><b>①耐震改修促進に向けた7つの鉄則（65分）</b></p> <p>地域の住宅耐震化のために建築士・設計士・大工が担うべき役割とその具体的な内容を「7つの鉄則」の形で分かりやすく伝授します。</p>	<p><b>⑩設計演習課題（1）（60分）</b></p> <p>平屋の住宅の例題に取り組み、安価な耐震改修設計の基礎を演習します。</p>
<p><b>②低コスト耐震補強の手引き解説（75分）</b></p> <p>安価な耐震改修工法が紹介されている愛知建築地震災害軽減システム研究協議会発行の「木造住宅低コスト耐震補強の手引き」を徹底解説します。</p>	<p><b>⑪設計演習課題（2）（60分）</b></p> <p>2階建ての一般的な既存不適格住宅を対象とした設計演習課題を通して、耐震改修設計の基礎から応用を系統的に習得します。</p>
<p><b>③ネットワークの重要性と行政の役割（20分）</b></p> <p>木造住宅の耐震改修に関わる関係者間のネットワーク構築と行政の役割について、耐震改修先進県の取り組みを紹介しながら解説します。</p>	<p><b>⑫設計演習課題（3）（55分）</b></p> <p>種々の耐震改修専用構法を駆使して、2階建ての店舗共同住宅の高難易度耐震改修例題に挑戦します。より高いスキルを習得するためのチャレンジ演習課題です。</p>
<p><b>④実例で学ぶコストダウンの隠しワザ（60分）</b></p> <p>耐震改修工事の実例に基づき、診断精度向上の重要性、耐震改修専用工法施工のノウハウなど、実務で超役立つ情報をわかりやすくご紹介します。</p>	<p><b>⑬設計演習課題（4）（50分）</b></p> <p>第12講の課題を多雪地域に建つ建物と設定変更した最難関課題です。精密診断法を駆使し、いかに合理的に必要な耐力と保有耐力を評価するかがポイントです。</p>
<p><b>⑤住宅所有者への説明技術（45分）</b></p> <p>どんなに工事費が安くても、家主の決断がなければ耐震改修は実現しません。家主が耐震改修を決心するために必要な安全・安心の説明技術について、具体的に解説します。</p>	<p><b>⑭施工者として知っておきたい補強設計のポイント（70分）</b></p> <p>耐震改修設計を施工者の立場から考えることで、施工者として知っておきたい設計の考え方やポイント、具体例を通して習得します。</p>
<p><b>⑥精算法、偏心率計算、N値計算の基礎（20分）</b></p> <p>診断精度を上げるために必要な3点セット（精算法、偏心率計算、N値計算）の概要と考え方について構造力学の基礎からわかりやすく解説します。</p>	<p><b>⑮木造住宅の施工品質と耐震性能（15分）</b></p> <p>構造用合板に留め付ける釘の位置と打ち方が耐力壁の耐震性能に及ぼす影響を理解し、施工品質が住宅の耐震性能に与える影響が少なくないことを学びます。</p>
<p><b>⑦手計算で理解する精算法、N値計算法（入門編）（35分）</b></p> <p>精算法とN値計算法について、基礎的な例題を手計算で解くことによって理解します。</p>	<p><b>⑯低コスト工法の隠しワザを現場で完全実演（45分）</b></p> <p>安価に耐震改修を実現させるための必須技術である低コスト工法を施工するための様々な隠しワザを豊富な現場写真・映像を通して徹底的に解説します。</p>
<p><b>⑧手計算で理解する精算法、N値計算法（応用編）（75分）</b></p> <p>精算法とN値計算について、実践的な例題を手計算で解くことによって理解を深めます。また、診断ソフトを使わずに合理的に計算するためのワザも公開します。</p>	<p><b>⑰改修設計の疑問すべて解決！達人テクニックQ&amp;A（25分）</b></p> <p>耐震改修設計に関する設計士からの疑問に達人たちがズバリお答えします。</p>
<p><b>⑨耐震診断・設計プログラムの操作方法と要点（15分）</b></p> <p>耐震診断プログラム「T.S.」（無料）を用いて、住宅データの入力方法、改修設計の基本操作方法等を演習するとともに、診断ソフト活用のノウハウを公開します。</p>	<p><b>⑱改修現場の疑問すべて解決！達人テクニックQ&amp;A（20分）</b></p> <p>耐震改修施工に関する現場からの疑問に達人たちがズバリお答えします。</p>